

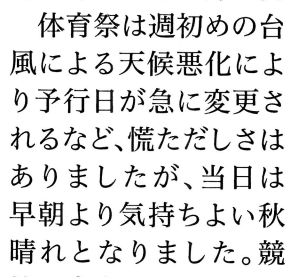
東龍の教育

●発行者●
東九州龍谷高等学校
広報部
中津市中殿 527
TEL (0979) 22-2555
FAX (0979) 22-3122



9月1日(木)・2日(金)に文化祭、30日(金)に体育祭が行われました。新型コロナウイルス禍ではありましたが、文化祭・体育祭ともに3年生の保護者が見守る中、「創勢龍舞」をテーマに、盛り上がる東龍祭(文化祭・体育祭の総称)になりました。

体育祭



体育祭は週初めの台風による天候悪化により予行日が急に変更されましたが、当日は早朝より気持ちよい秋晴れとなりました。競技の内容もテーマに沿った「龍舞」という新競技を考えるなど、生徒、先生ともに一丸となつての開催となり、お互いに気持ちの良い汗をかいていました。競技は最後の綱引き、色別リレーにまで700点~800点台ともつれ込み、生徒や先生もドキドキ、ハラハラする中、体育祭初の1000点超えで熊本晃士郎君(志摩中)が率いる青団が優勝しました。今年度もコロナ感染拡大防止対策を充分に行い、全ての競技を無事に終えることができました。



優勝旗授与

優勝青団

文化祭



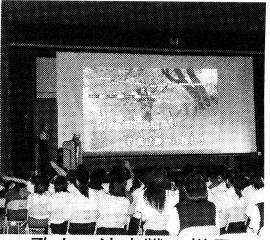
最優秀賞1年5組カジノの様子

チャンピオンおめでとう!!
50m走 男子優勝 2年 山下 陽さん(吉富中) 6.2秒
女子優勝 2年 木下 和佳奈さん(城北中) 7.0秒

今年度の文化祭も昨年同様、体育館では人数制限をしながらの開催となりました。催事では初めての試みとして、カラオケDAMとのコラボレーション企画「東龍~歌ウマ決定戦~」が行われました。また、ダンス授業選択生徒たちや有志によるダンス、吹奏楽部による演奏、生徒と先生によるコントも披露され文化祭に華を添えていました。

更に、各クラスによる催事もSDGsを考えながら、年々企画力が上がり、今年度の最優秀賞は1年5組「カジノ~あつまれ強者の森~」、続いて2位に2年2組「お化け屋敷・迷路」、3位に3年2組「心霊病棟~手術中now教室棟4F~」が食い込むなど白熱した内容となりました。今後の学校生活や地域との連携を考えていく良いきっかけになりました。

クラス催事 最優秀賞 1年5組「カジノ~あつまれ強者の森~」
ステージ催事 歌ウマ王 2年1組 畠山 釉有さん(豊陽中)



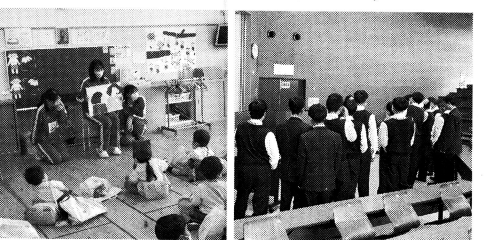
歌ウマ決定戦の様子

各科目コース近況報告

【普通科】特別進学コース
8月6日に特別進学コース1年生67名は、福岡大学と福岡工業大学のオープンキャンパスに参加しました。あいにくの曇り空で、雨もパラつく天候でしたが、福岡大学では、各自が事前に調べた学部に行き、模擬授業を体験しました。学内無料バスで医学部の校舎まで行く生徒もいました。おしやれな学食で昼食をとり、福岡工業大学への移動となりました。福岡工業大学では、全員でSociety 5.0の社会についての講義を1時間受講、その後、学内を見学し、「ものづくり研究所」では、実際のものづくりの現場を見学し、1兆円するスーパーコンピュータも見る事ができました。どちらの大学も生徒たちには魅力があり、大学を知る貴重な機会になりました。



【普通科】総合選択コース
『1年生』
10月26日(水)に総合選択コース1年生115名は、1日大学見学(One Day インターンシップ)として大学訪問をしました。2組は立命館アジア太平洋大学、3組は別府大学、4組は大分県立芸術文化短期大学に伺い、高校とは違う大学という学びの場を体験しました。また、大学訪問の後、進学説明会に参加し、それぞれに興味のある分野の大学や短期大学、専門学校の方から直接話を伺うことができ、進路について考えるよい機会となりました。
『3年生/子ども保育系』
10月31日(月)・11月2日(水)の3日間、東九州短期大学附属幼稚園での保育実習に臨みました。活動の中で、本校でのSDGsの取り組みを紙芝居にして、わかりやすい絵とことばで園児に披露しました。

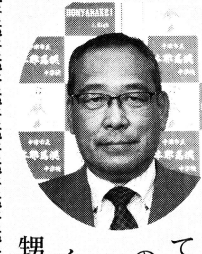
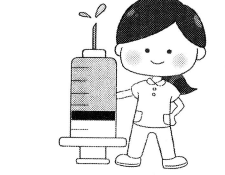


【食物科】
食物科は校内コンテストのシーズンを迎えました。このコンテストは「ありがとう」をテーマに事前にレシピを考え、決められた時間内に完成させます。まずは1年生のおむすびコンテストが10月18日(火)、2・3年生のお弁当コンテストが19日(水)・21日(金)にそれぞれ行われました。感謝の気持ちがそれぞれの思いとともに表現され、見事な作品ばかりでした。次はいよいよキーキコンテストです。アイデア溢れる力作が楽しみです。
食物科では長年、高齢者へお弁当を届けるボランティア活動などに継続的に取り組んでいます。これらの活動が認められ、公益財団法人ソロプチミスト日本財団より学生ボランティア賞を受賞しました。今後も地域と連携したボランティア活動を通じ、地域に貢献していきまします。これからも食を通して人とのご縁やふれあいを学び、自分の可能性を伸ばし人間力を身に付けていきます。



【衛生看護科】

衛生看護科2年生24名は9月から5週間の病院臨地実習に臨みましました。新型コロナウイルス感染予防のため、スタートから3週間は学内実習を行いました。コロナの感染状況がやや落ち着き、10月に入ってからは2週間で実習を体験出来た2年生は、学内では学ぶことのできない多くのことを学び、実習を終え看護師への道を一歩前進し成長して帰ってきました。



特別寄稿

贈り物を続けています。昨年十一月、実家に帰ると妹がプレゼントした家庭用精米機がありました。これは母が自ら精米に行くのが大変だと心配し、妹が自分の誕生日に買ったことでした。詳しく聞くと、甥が自分の生みの時に、龍谷大学を卒業し、薬師寺の管主となられた高田


誕生日に思う 『誕生の日、母苦難の日』

中津市中学校校長会会長
中津市立本耶馬溪中学校校長
窪田 秀樹

好胤さんが紹介した「諸人よ思い知れかし、己が身の難の日」(詠み人知らず)について教えてもらいました。私たちが生まれた日は、母親が大変な苦勞をした日であり、深い愛情を持って出産に望んだことに思いを向けるべきと言われました。誕生日というと、贈り物や豪華な食事をしてもらうことが当然と考えることもありますが、命がけで産んでくれた母に感謝を捧げることが大切だと思います。1年に一度、誰にでも巡ってくる大切な日が誕生日です。今生きていることは、自分ひとりの力ではなく生かされていると考えることが、これからの人生をよりよく生きていくと信じています。自分のささやかな思いを文章にさせていただきました。ありがとうございます。

「こころの教育」を柱にして日々活動されている東九州龍谷高校のますますの発展を祈念いたします。

部活訪問 九州大会優勝 軟式野球部



「第60回九州地区高等学校軟式野球大会」が10月23日(日)～26日(水)、沖縄県Agreスタジアム北谷にて行われ、10季ぶり2回目の優勝を飾りました。少ない人数での戦いでしたが、全員野球で来年夏の全国大会へ向けた大きな一歩を踏み出しました。

決勝 東九州龍谷 3-0 福岡大大濠
準決勝 東九州龍谷 2-0 鹿児島

令和4年度部活動新人大会

柔道部		団体 ベスト8				
個人	男子個人	66 kg級	3位	2年	大村 遼人 (吉富中)	
	男子個人	73 kg級	3位	1年	志水 宏輔 (吉富中)	
	男子個人	100 kg級	3位	2年	外園 暁 (緑ヶ丘中)	
相撲部		団体 優勝				
個人	無差別級	3位	2年	右田英五郎 (城北中)	全国選抜大会、九州大会出場	
	100 kg級	2位	2年	右田英五郎 (城北中)	九州大会出場	
	80 kg級	2位	1年	矢口 寛騎 (豊陽中)	九州大会出場	
	80 kg級	3位	2年	田中 春希 (豊陽中)	九州大会出場	
	80 kg級	3位	2年	江口尚太郎 (城北中)	九州大会出場	
陸上部		5000mW	2位	1年	松崎 レイ (豊陽中)	九州大会出場
	やり投げ	2位	2年	木下和佳奈 (城北中)	九州大会出場	
	円盤投げ	5位	1年	山下 美桜 (吉富中)		
	円盤投げ	6位	1年	葵 真宝 (吉富中)		
空手道部		団体	男子団体	組手	3位	
	女子団体	組手	準優勝			
	女子団体	組手	準優勝			
	女子団体	組手	準優勝			
個人	男子個人	組手C階級	準優勝	1年	寺嘉 蓮 (緑ヶ丘中)	
	男子個人	組手	3位	2年	伊藤 翔大 (中津中)	
	女子個人	組手	準優勝	2年	吉永 結舞 (緑ヶ丘中)	
	女子個人	組手	3位	1年	峰藤 凜 (緑ヶ丘中)	
						すべて九州大会出場

吹奏楽部

第59回大分県吹奏楽コンクール(小編成の部)「銀賞」第35回大分県マーチングコンテスト「銀賞」

7月28日(木)、大分市Ichikoグラウンディングにて「第59回大分県吹奏楽コンクール」が開催され「銀賞」を獲得しました。今年も昨年に続き、基本を問われる「第一組曲(ホルスト)」に挑戦しました。楽曲的には取り組みやすいものですが、音量、音質、音程という基本を全員がクリアしないと躍動感や感動の生まれない曲です。部員一人ひとりの総合的な技術が向上し、演奏のバランス感覚を身につけることができました。

9月10日(土)、別府市のビーコンプラザコンベンションホールにて「第35回大分県マーチングコンテスト」が開催されました。昨年はコロナ禍の影響もあり、ビデオ審査という方法で審査をお願いしました。しかし今年度は実際の舞台上に立ちたいという思いが強く「一夏一万歩」を目標に練習に取り組み「銀賞」を獲得することができました。

ライフル射撃部大会報告

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」
天皇杯6位 皇后杯4位
※本校より大分県チームとして
2年 田中 陽彩 (東中津中)
2年 今池 寿継 (合岩中) の2名が出場
2022年JOCジュニアオリンピックカップ兼
第33回ISSFジュニアライフル射撃選手権大会
B P 60W 2年 田中 陽彩 (東中津中) 4位

バレーボール部

春高バレー出場決定!!

春高バレー第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会大分県代表決定戦優勝
23年連続38回目の栄冠
決勝 東九州龍谷 3-1 大分商業

フードドライブ

SDGs 実践活動の一環として、11月2日(水)と11月4日(金)の2日間、第2回フードドライブをSDGs実行委員会が実施しました。各ご家庭や教職員から多くの寄付をいただき、おかげさまで100kgを超える余剰食品・日用品が集まりました。寄付いただいた食品・日用品は、11月6日(日)開催の「ごちゃまぜ nicoday」(中津市社会福祉協議会主催)へ持ち込みのうえ、寄付させていただきます。SDGs実行委員会は今後も様々な活動を行ってまいります。皆さまのご協力をお願いします。

フードドライブとは?
各家庭で余剰食品や日用品を持ち寄り、必要としている団体や家庭に寄付する活動。

相撲場 竣工式

11月2日(水)、相撲部待望の相撲場の竣工式が来賓を迎え、厳粛に執り行われました。直前の大分県新人相撲大会では団体優勝を果たし、全国大会出場を決めたばかりの部員たちは自らこの竣工式当日に華を添える形となりました。これからも「愚直一心」を部の心得に、新しい相撲場で日々稽古に励み、全国大会では上位入賞を狙います。



第72回大分県高等学校中央弁論大会

10月16日(日)、大分市のJ・COMホール大分にて大分県高等学校中央弁論大会が開催され、本校からは6月に行われた校内弁論大会で選出された3名の弁士が出場しました。練習に練習を重ねた成果を発揮し、聴衆の心を掴みました。その結果、矢治あずささんが来月8月に鹿児島で行われる全国高等学校総合文化祭への切符を手に入れました。本校より2年連続で全国大会出場となる快挙です。

2年 相良 ねね (城北中)
福澤諭吉記念全国高等学校弁論大会出場決定
2年 矢治あずさ (東中津中)
次年度「かごしま総文(於鹿児島)」出場決定!
1年 中嶋奈瑠那 (上毛中)

税の作文	3年	西川 姫 (吉富中)
中津税務署長賞	3年	甲斐 愛羅 (豊陽中)
中津税務署管内税務関係団体長連絡協議会会長賞	3年	島田 瞬 (宇佐中)
有延 香鈴 (八屋中)	2年	徒和 (東中津中)
大土 実咲 (耶馬溪中)	2年	美羽 (緑ヶ丘中)
相良 智寧 (緑ヶ丘中)	2年	愛実 (西部中)
安部 鏡真 (緑ヶ丘中)	1年	雅大 (千束中)
上野 深見 乃子 (西部中)	1年	末永 莉緒 (千束中)
堀尾 彩恵 (八屋中)	2年	沙希 (中津中)
工藤 千太郎 (中津中)	2年	智恵 (東中津中)
堀尾 香蓮 (東中津中)	3年	文美 (東中津中)
児安 文美 (東中津中)	3年	真優 (城北中)
志和 真優 (城北中)	3年	将斗 (上毛中)
村上 菜優 (豊陽中)	3年	入江 将斗 (上毛中)
入江 将斗 (上毛中)	3年	福留 玲奈 (東中津中)
福留 玲奈 (東中津中)	1年	

令和5年度生徒募集要項

- 募集人員
 - 普通科 160名
 - 特別進学コース(男・女)
 - 総合選択コース(男・女)
 - 食物科 40名(男・女)
 - 衛生看護科 40名(女)
 - 合計 240名
- 出願手続
 - 願書受付期間
 - 前期試験(推薦入学試験・特進特別奨学生認定試験) 令和5年1月5日(木)～令和5年1月11日(水)
 - 後期試験(一般入学試験) 令和5年1月5日(木)～令和5年1月26日(木)
 - 入学検定料 10,000円
 - 入学試験
 - 試験期日
 - 前期試験 令和5年1月17日(火) 推薦入試(専願)
 - 特進特別奨学生認定試験(併願可能)
 - 後期試験 令和5年2月2日(木) 一般入試(専願・併願)

中学生体験入学

8月23日(火)と9月10日(土)、中学3年生向けの体験入学が各科・コースに分かれて行われました。生徒会執行部が、中学3年生や保護者の方へ学校説明をしました。その後、各科・コース毎の特徴ある模擬授業を体験しました。

磨き上げた表現力で聴衆を魅了
とっつきよう総文2022 出場

8月1日(月)～3日(水)に東京の文学院大学で開催された第46回全国高等学校総合文化祭弁論部門に大分県代表として3年谷崎くるみさん(千束中)が出場しました。全国の高校生から選ばれた72名の弁士のなかで、谷崎さんは一年間で磨き上げた表現力で聴衆を魅了しました。